

事業所における自己評価結果(児童発達支援・公表)

事業所名 児童発達支援・放課後デイサービスゆうゆう

公表: 2025年 5月15日

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏 まえた改善内容又は改善 目標
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で 適切であるか	4				
	2	職員の配置数は適切であるか	4				
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配 慮が適切になされているか	2	2			
	4	清潔で心地よく過ごせ、子どもたちの活動に合 わせた生活空間が確保できているか	4				医療的ケア児や基礎疾患のある お子さんをお預かりしている こともあり、毎日の清掃・消毒 は十分に行っている。また、次 亜塩素酸水での噴霧加湿を行 っている他、室内換気も定期 的に行っている。
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標 設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	2	2			
	6	保護者等向け評価表を活用する等によりアン ケート調査を実施して保護者等の意向等を把握 し、業務改善につなげているか	3	1			
	7	この自己評価の結果を、事業所の会報やホー ムページ等で公開しているか	4				
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務 改善につなげているか			4		
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を 確保しているか	4				内部・外部研修参加を通して、 職員の専門性を高めている。
適切 な支 援の 提 供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者の ニーズや課題を客観的に分析した上で、児童支 援計画を作成しているか	4				
	11	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化 されたアセスメントツールを使用しているか	3	1			
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラ インの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発 達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支 援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの 支援に必要な項目が適切に選択され、その上で 具体的な支援内容が設定されている	4				
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われている か	4				
	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	4				

適切な支援の提供	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	4				
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	3	1			
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	3	1			始末時ミーティングにて、当日の利用児や送迎時間、療育スケジュール、役割分担、配慮点等を確認している。送迎終了後にも、可能な限り15～30分程度のミーティングを行い、その日の子どもたちの様子や保護者から聞いたお話、支援の振り返り等を行っており、翌日以降の支援の改善につなげている。
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	2	2			
	19	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	3	1			
	20	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	4				
	21	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	4				
関係機関や保護者との連携	22	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	4				
	23	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	3	1			
	24	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	4				医療的ケアのお子さんをお預かりしているため、主治医・リハビリ担当者・病院ソーシャルワーカー・保健センター・相談室・保育園等と連携をとり、支援体制を常に整えている。
	25	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	4				
	26	移行支援として、保育園や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚園部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	4				
	27	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	3	1			
	28	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	3	1			
	29	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか			4		
	30	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか			4		

	31	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	4				
	32	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	2	2			
保護者への説明責任等	33	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	4				
	34	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	4				
	35	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	4				
	36	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			4		送迎時、日常的に保護者との対話を大切にしており、その都度子育てやご家庭のお悩み等をお聞きしている。保護者会や父母会はまだ開催していないが、保護者の希望を取りながら今後検討していく予定。
	37	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	4				
	38	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	4				
	39	個人情報の取り扱いに十分注意しているか	4				
	40	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	4				
	41	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		3	1		事業所内のスペースが限られていることもあり地域住民に向けた行事等はまだ出来ていないが、株式会社川島総合サービスとして、他の事業所との合同行事も含め今後検討していきたい。
	非常時等の対応	42	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知するとともに発生を想定した訓練を実施している	4			
43		非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	4				
44		事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか	4				
45		食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	4				
46		ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	4				

47	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	4				
48	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか			4		対象児がいないため、計画への記載なし

◎ この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。